

2026年10月14日
ライオン株式会社

奥歯・歯間までみがき残しを徹底除去※¹する電動アシストブラシが販売好調
『LION電動アシストブラシ』3年連続販売個数No.1※²を達成
—縮小傾向にある電動ハブラシ市場で、新規顧客の獲得と市場回復に貢献—

ライオン株式会社(代表取締役兼社長執行役員:竹森 征之)が展開する『LION電動アシストブラシ』シリーズは、「いつもと同じみがき方で、すみずみまでしっかりみがきたい」というニーズに応える電動ハブラシとして、ご高評をいただき、電動ハブラシ市場において販売個数3年連続No.1※²を達成しました。本体・付替ブラシともに電動ハブラシ市場全体の伸長率を上回るペースで販売を伸ばし、市場活性化に大きく貢献しています。

電動ハブラシ市場は、2025年に販売金額前年比94%※³と縮小傾向にある中、『LION電動アシストブラシ』シリーズは、2026年3月のパッケージ改良を機に販売が再拡大。ブランドの販売金額(前年同期比)は、2025年3～8月累計では92%にとどまっていたのに対し、2026年3～8月累計では104%へと好転し、電動ハブラシ市場全体も102%※⁴まで回復しました。さらに、同期間における電動ハブラシカテゴリーの増販額のうち、『LION電動アシストブラシ』シリーズの増販額が約44%※⁵を占め、市場の回復に寄与しました。

生活者においてオーラルヘルスケア意識が高まり続けている中、いつも通りのみがき方でもみがき残しにアプローチできる電動ハブラシとして、より良い習慣に貢献してまいります。



※1 全ての汚れを落とすわけではありません

※2 インタージェSRI+ 電動歯ブラシ市場 2023年9月～2026年8月 推計販売個数 ブランドランキング

※3 インタージェSRI+ 電動ハブラシ市場(イオンハブラシを除く)2025年1月～12月 販売金額前年比

※4 インタージェSRI+ 電動ハブラシ市場(イオンハブラシを除く)2024年3月～2026年8月 販売金額前年同期比

※5 インタージェSRI+ 電動歯ブラシ市場(イオンハブラシを除く)2026年3月～2026年8月 販売金額前年差

※6 インタージェSRI+ 電動ハブラシ市場 アイテム別販売個数 2025年1月～2025年12月累計

1. 発売後の状況

(1)『LION電動アシストブラシ』導入以降の拡大

2023年4月『LION電動アシストブラシ』発売以降、本体・付替ブラシともに順調に拡大し、『LION電動アシストブラシ』の販売個数は3年連続で市場No.1※²を獲得しました。本製品は、スリムで軽量の乾電池式であり、普段のハブラシと同じように動かしながら使用するため、「いつものみがき方で使える電動ハブラシ」として受け入れられています。

(2) パッケージ改良後の販売再拡大

2025年には電動ハブラシ市場全体が金額前年比94%※3と縮小していたものの、改良後の2026年3～8月累計で前年同期比102%※4に回復し、市場の回復に大きく寄与しました。パッケージ改良後は、『LION電動アシストブラシ』の販売金額も前年同期比104%※4となり、市場とブランドの双方が回復基調となりました。



2. 販売好調の要因:新規顧客の獲得

(1) ブランド新規率2024年同期比約122%※7と急伸

『LION電動アシストブラシ』のベネフィットである「奥歯・歯間までみがき残し徹底除去※1」を前面に訴求した商品・コミュニケーションを展開した結果、特に20代の若年層や、付替ブラシと同じ手みがきハブラシブランドを使用している層からの流入が拡大し、2024年同期比約122%※7のブランド新規顧客獲得率に繋がりました。

※7 SOOデータ 2026年3月～8月 ブランド新規率 2024年同期比(性年代別・当製品の併買手みがきハブラシブランド構成比)

(2) リピート率拡大基調

一過性の売上拡大に留まらず、リピート率も108%※8と拡大基調にあります。

※8 SOOデータ 2025年9月～2026年2月に購入履歴があり、2026年3月～8月に再購入したユーザーの割合(2024年同期比)

3. 着目した生活者インサイト:「自力で完璧にみがき残しを無くすのは難しい」

実際の電動ハブラシの購入者の声※9を分析したところ、最も強力な購入きっかけは「歯科医院でみがき残しを指摘されたこと」でした。しかし、奥歯や歯間のみがき残しを指摘されても、生活者は「自力でみがき残しをなくすことの難しさを感じていました。こうした調査結果から、生活者が求めているのは、「毎日のブラッシングでみがき残しの不安を解消してくれる電動ハブラシ」であると考えました。

※9 2023年5月～24年3月 X投稿分析 ライオン調べ

4. インサイトを踏まえたアクション

(1) パッケージデザインの刷新

①デザイン・トーンの変更: これまでの「白を基調とした親しみやすさを重視したデザイン」から、「黒を基調とした、高い機能性・信頼感を感じられるデザイン」へ刷新しました。

②プラスチック透明窓の廃止: 従来のプラスチック窓付きパッケージは、店頭の陳列場所によって影になり本体が見えにくい懸念がありました。そこで窓をあえて廃止し、スリムな本体が最も美しく際立つ質感や特長が伝わる「プロダクト写真」を大きく配置しました。

(2) 『LION電動アシストブラシ』ならではの訴求メッセージへと転換

これまでの「お口に合うブラシが選べる」という訴求から、生活者が最も求めている解決策である「みがき残し」に関する訴求に変更しました。具体的には、「選べる」ことを中心に伝えるのではなく、「奥歯・歯間までみがき残し徹底除去※1」という、商品を使うことで得られるベネフィットをパッケージのメインメッセージとして明記しました。『LION電動アシストブラシ』ならではの使いやすさや付替ブラシ技術の価値を反映し、「細かい部分のみがき残しまでケアできる」ことをわかりやすく訴求しました。

(3) 店頭・デジタルを連動させた「購入検討」へのアプローチ

スマホでの検索行動を捉えた広告やバナー広告を強化し、タッチポイントを最適化しただけでなく、内容においても購入きっかけとなる「歯科医院でみがき残しを指摘された」シーンや、手みがきハブラシとの違いを訴求するものに変更し、クリック率を1.7倍に向上させました※10。また改良タイミングと併せて、取扱店数も回復させ、生活者の興味を喚起するデジタル施策と、実際に購入できる店頭環境を連動させることで、関心を購買に繋げる仕組みを整えました。

※10 施策変更前(2025年10月～12月)と施策変更後(2026年3月～6月)のクリック率比較

5. 『LION電動アシストブラシ』の商品特長

『LION電動アシストブラシ』は、普段のハブラシと同じように手を動かしながら、超微細振動のアシストで、奥歯や歯間などのみがき残しをケアできる電動ハブラシです。

【LION電動アシストブラシ 本体】奥歯・歯間までみがき残し徹底除去※¹する電動ハブラシ

(1) 歯垢をかき出す約9,000回/分の超微細振動



(2) 奥歯に届く薄型ヘッド

(3) 好きなブラシに付け替えOK!

【LION電動アシストブラシ 付替】気になるみがき残し箇所に合わせて選べる薄型ヘッドのブラシ

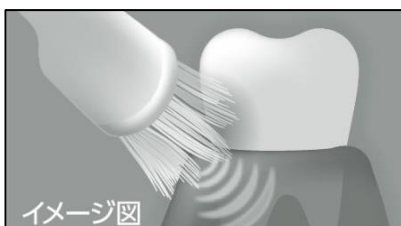
<システム(ふつう・やわらかめ)>

・薄型コンパクトヘッド×段差ダブル極細毛で、歯間・歯周ポケットの汚れをゴッソリ除去



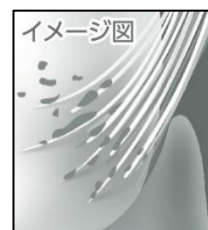
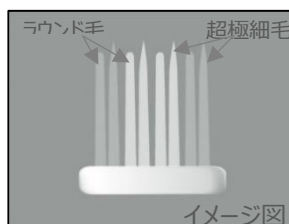
<システムハグキプラス(やわらかめ)>

・薄型ワイドヘッド×高密度な段差植毛で、歯ぐきにやさしい当たり心地で歯周ポケットまでケア



＜システム極上プレミアム（ふつう）＞

- ・薄型×幅広いワイドヘッドで、せまいすき間の歯垢まで効率的にごっそり除去



＜クリニカアドバンテージ コンパクト（ふつう）・超コンパクト（ふつう）＞

- ・薄型ヘッドよりさらに薄い2.6mmの極薄ヘッドで、奥歯の奥までスッキリ歯垢除去



コンパクト



超コンパクト



＜NONIO+ホワイトニング（ふつう）＞

- ・薄型コンパクトヘッド×マルチエッジ毛でステインを除去し、自然な白い歯へ



以 上

【関連情報】

- ・統合レポート

「[オーラルヘルスケアの成長加速](#)」

- ・Lidea

「[『ライオン電動アシストブラシ』で、みがき残しゼロへ！選ばれ続けるその実力とは？](#)」

- ・ニュースリリース「[『システム』『クリニカ』『NONIO』の各ブランドからお口に合わせて付替ブラシが選べる『LION電動アシストブラシ』新発売](#)」

2023年3月29日

お問い合わせ窓口

＜報道関係の方＞ 広報部

03-6739-3443

＜生活者の方＞ 国内ビジネスユニットお客様コミュニケーション部 0120-556-913